

3 知的障害教育部門高等部[B部門]

I B部門の特色「生徒全員の企業就労を目指します」

(1) 地域に展開する校内実習

校内実習では地域との連携を重視します。オフィスサポートコースは地域からの受注を受けて行う名刺や印刷物制作、ビルメンテナンスコースは市営バスの清掃委託、パン工房コースは地域交流室でのパン販売などの学習を通して、地域の方々と積極的に交流し、「働くこと」や「コミュニケーション」、「働く喜び」を実地に学んでいきます。

(2) 3学年縦割り集団で育てる「異年齢コミュニケーション力」

校内実習は1年生から3年生までが一つの集団で授業を行います。先輩、後輩としてのかかわりやコミュニケーションを通して自己肯定感を高めたり、マナーを身につけたりすることで、社会に出たあとに異年齢の人たちとの良好な人間関係を形成できる力を育てます。

(3) 現場実習の積み重ねで育てる「進路選択できる力」

- ① **働くことを体感する実習（グループ）**：1年生（秋）
1週間程度を1回、若葉台地域を中心に。
- ② **自分の適性を知る実習（個人）**：2年生（夏）（秋）
多様な職種や職場を経験する実習、4日間程度を1単位に4回。
- ③ **自分の適性を見極める実習（個人）**：2年生（冬）
1週間程度を1回、実習先の職種は希望を取って調整します。
- ④ **働くことを目指し意識する実習（個人）**：3年生（春）（秋）
2週間（～4週間）程度を2～3回。

(4) 授業と現場実習をつなげるキャリアデザイン

キャリアデザインシートを活用して、地域や企業での実習で学んだことをふり返り、身に付けた力を整理して活用したり、課題を学校の授業にフィードバックしたりして、次の実習に結びつけていきます。このサイクルを卒業までに8回～9回経験していく中で働く力を育てます。

(5) 肢体不自由教育部門（A部門）との交流及び共同学習

行事や休み時間の交流を通して、仲間意識を育み、だれとでもコミュニケーションが図れる人材を育てます。特に運動会やふれあい交流デーはA部門の児童生徒と一日かけて、交流及び共同学習をします。

Ⅱ. 教育課程編成方針「キャリア教育と地域連携を両輪とした教育課程」

(1) 教育課程編成方針

B部門の生徒は卒業後、職業人として社会の中で前向きに生きていくことを目指します。そのためキャリア教育^(注)の概念を中心に据えて教育課程を編成しました。教育課程編成のポイントは地域や企業を学びの場として意識し、授業を見つめ直すことと、生徒が自分の将来像を考え、働くことへの関心や意欲を高めるための授業を工夫することの二点です。

知的高等部の教育課程は、教科と領域の二つに分かれています。本校では、その中の教科を一般教科・校内実習と現場実習にわけ、領域であるCC・CG（キャリアカウンセリング・キャリアガイダンス）を土台に一般教科・校内実習と現場実習の中で、学んでいきます。一般教科や校内実習で学んだことを企業や地域での現場実習で実践します。そこで学んだことをふり返り、課題は学校の授業の中にフィードバックして、次の実習に結びつけていくというスパイラルを形成し生徒のキャリア発達を促していきます。教科は3種類の教科で構成しています。国語や数学などの一般教科、そして、職業である校内実習と現場実習です。校内実習はビルメンテナンス、オフィスサポート、パン工場の3コースでおこないます。さらにキャリア教育の中核をなす領域として、CC・CG（キャリアカウンセリング・キャリアガイダンス）という総合的な探求の時間を学校独自の名前を付け実施しています。

一般教科では社会自立のために必要な内容いわゆる社会に出た時に役に立つ内容を精選して、基礎学力や基礎体力を育みます。さらに生涯にわたるライフキャリア教育を意識して学習を組み立てます。

校内実習では地域との連携を重視します。ビルメンテナンスは市バスの車内清掃や営業所清掃、オフィスサポートは地域からの受注を受けて行う名刺や印刷物制作、パン工場は地域交流室やケアプラザでのパン販売などの学習を通して、地域の方々と積極的に交流し、「働くこと」や「働く喜び」を実地に学んでいきます。専門高校等とは異なり、特定の職種に就くためのスキルを獲得したり、資格を取得したりする職業訓練を目的とするのではなく、働くことに向かう意欲や態度、姿勢、社会性やコミュニケーション力を養うことに重点を置いています。1年はすべてのコースをローテーションし、2年時に一つのコースを選びます。なお、校内実習は1年から3年までの縦割り集団で実施します。

現場実習では、一般教科や校内実習で学んだことを実際の会社に実習に行くことで、生かすことができるかを試す場です。その中で社会に出る時に必要な社会性やスキルなどを実際の現場で体感し、課題を意識することが必要です。現場実習で感じた課題をふり返り、一般教科や校内実習に還元し学ぶために行います。また、社会に出るために準備をする役割も担っているため、学年ごとにねらいを定めて実施します。1年では、「働くことを体感する」というねらいで、若葉台地域を中心に、1週間程度の現場実習を行います。2年の夏と秋には、「自分の適性を知る」ことをねらい、近隣地域（横浜線沿線など）を中心に4日間程度を1単位とした複数回の実習を行い、清掃・環境系、事務・情報処理系、製造・物流系、食品・福祉系など多様な職場や職種を経験します。冬は「自分の適性を見極める」というねらいのもと自分が選んだ職種で1週間程度の実習を行います。3年は、「就労体験実習」を、春と秋に2週間（～4週間）程度の実習を行います。この実習は就労を目指すための企業実習です。

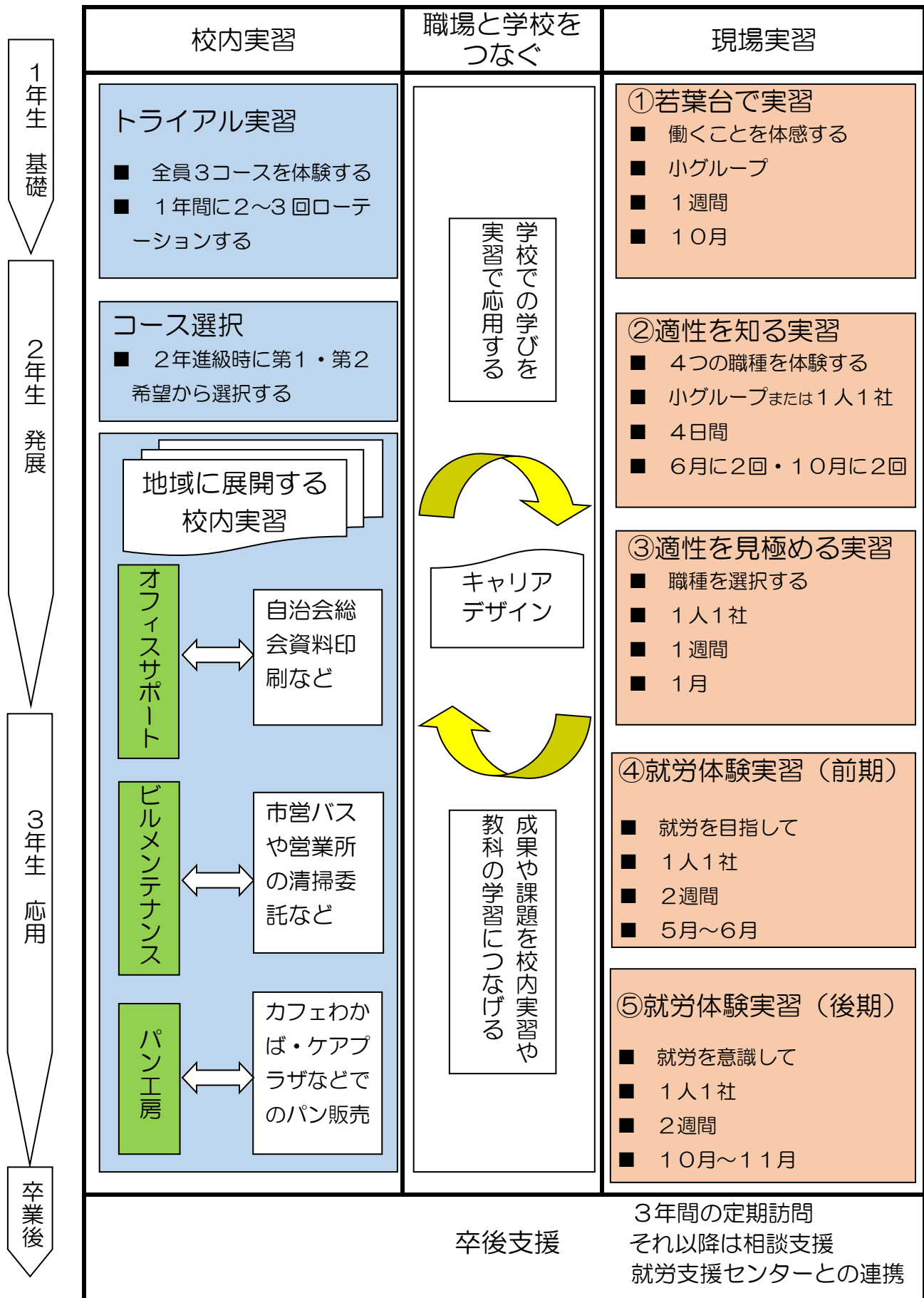
CC・CGは現場実習をふり返り、課題を見つけ一般教科や校内実習の中で身に付けた力を整理して活用する場です。そのツールとなるのがキャリアデザインです。キャリアデザインを通して生徒自身が目標を立て（Plan）、実施し（Do）、確認を行い（Check）、また、次の課題に取り組んでいく（Action）というPDCAサイクルを回していくことで、成長を促していきます。

また、様々な場面で、生徒自身によりよい選択と決定を促す場面を多く取り入れます。

(注)キャリア教育

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促す教育（中教審答申 H23年1月）

(2) 3年間を通じた教育の概要



(3) 時間割

令和5年 時間割

職員打合せ		8:30-8:35全体						8:35-8:45部門別																								
校時	曜日	月						火				水				木				金												
	グループ	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B									
	学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3							
	組	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3							
0	8:45-8:55	SHR						SHR				SHR																				
1	9:00-9:50	英語	情報	体育	社会	国語	校内実習	国語	理科	美術	校内実習	音楽	情報	家庭	国語	理科	美術	校内実習	音楽	情報	家庭	校内実習	音楽	情報	家庭	校内実習						
休憩	5分																															
2	9:55-10:45	国語	英語	情報	国語	音楽		理科	数学			美術	音楽		理科	数学			美術	音楽			美術	音楽			美術	音楽	美術	音楽	美術	音楽
休憩	10分																															
3	10:55-11:45	音楽	国語	職業基礎	情報	国語	社会	情報	家庭	国語	家庭	美術	情報	情報	家庭	国語	家庭	美術	情報	家庭	美術	情報										
休憩	5分																															
4	11:50-12:40	情報	音楽	国語	職業基礎	体育	社会	数学	社会	数学	音楽	社会	数学	音楽	社会	数学	音楽	社会	数学	音楽	社会	数学										
昼休憩	45分	昼食						昼食				昼食				昼食																
	グループ	全	全	全	A	B	A	B	全	A	B	全	全	A	B	A	B	全	全	全	全	全	全	全								
	学年	1	2	3	1	2	3	3	1	2	3	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3							
	組	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3							
5	13:25-14:15	CC・CG	CC・CG	CC・CG	体育	音楽	国語	校内実習	数学	職業基礎	校内実習	体育	体育	国語	音楽	校内実習	特活・道徳	特活・道徳	特活・道徳	特活・道徳	特活・道徳	特活・道徳										
休憩	5分	SHR・清掃															SHR・清掃															
6	14:20-15:10	CC・CG	体育	CC・CG	体育	CC・CG	職業基礎		数学	CC・CG		体育	CC・CG																			
	15:15-15:40	SHR・清掃						SHR・清掃				SHR・清掃																				
17:00最終下校		生徒の課外活動(部活等)																														

- ①学年は3クラス編成を原則とする。
- ②1クラスをAとBに分ける。Aが校内実習を履修している時にBは一般教科を履修する。
- ③校内実習は「ビルメンテナンス」「オフィスサポート」「パン工房」の3コースで1～3年縦割りで実施する。(1年3コース履修、2・3年は1コース履修)

(4) 授業時間

	1年	2年	3年
国語	2	2	2
社会	1	0	1
数学	1	1	1
理科	1	1	0
音楽	2	2	2
美術	1	2.1	2.1
体育	3.1	2	2
家庭科	2.1	2.1	2.1
英語	1	0	0
情報	2	2	1
職業基礎	1	1	0
職業に関する教科	8.4	10.5	12.6
キャリアガイダンス	1	1	1
キャリアカウンセリング*	1	1	1
LHR・道徳・委員会	1	1	1
自立活動	1	1	1
計(週時数)	29.6	29.7	29.8
総授業数(年間時数)	1145	1146	1081
	現場実習時間等含む	現場実習時間等含む	現場実習時間等含む

(5) 教科書

	教科	使用学年	教科書名	出版社
1	国語	1～3年	くらしに役立つ国語	東洋館
2	社会	1・3年	くらしに役立つ社会	東洋館
3	社会	1～3年	なんでもひける 日本地図	成美堂出版
4	数学	1～3年	くらしに役立つ数学	東洋館
5	理科	1・2年	くらしに役立つ理科	東洋館
6	理科	1・2年	グラフィックサイエンス最新理科資料集	明治図書
7	音楽	1～3年	高校生の音楽1	教育芸術社
8	美術	1～3年	高校美術	日本文教出版
9	家庭科	1～3年	新家庭科総合資料	正進社
10	情報	1～3年	趣味発見！ワード2013入門編	FOM 出版
11	情報	1～3年	趣味発見！エクセル2013入門編	FOM 出版
12	英語	1年	マンガで覚える！ しろねこトーフの英会話	新星出版社
13	総合	1年	くらしに役立つソーシャルスキル	東洋館出版社
14	職業	1～3年	知的障害・発達障害の人たちのための新・見てわかる新ビジネスマンガ集	ジアース新社
15	職業	1～3年	ひとりだちするためのライフキャリア教育	日本教育研究出版

Ⅲ. 生徒の実態

(1) 学年別生徒数

学 年	1年	2年	3年	計
人 数	25	29	25	79
クラス数	3	3	3	9



【オフィスサポート】

(2) 行政区別生徒数

区名	青葉	旭	泉	磯子	神奈川	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	都筑	鶴見	戸塚	中	西	保土ヶ谷	緑	南	合計
1年	2	4	0	0	1	0	0	0	2	4	2	2	0	1	0	1	6	0	25
2年	4	8	1	0	0	0	2	2	0	2	3	0	0	0	0	2	5	0	29
3年	2	7	0	0	2	0	0	2	0	6	1	0	0	1	0	1	3	0	25
計	8	19	1	0	3	0	2	4	2	12	6	2	0	2	0	4	14	0	79

IV. 年間行事計画 令和5年度

月	予 定
4	春季休業 始業式 着任式 入学式 身体計測視力聴力検査 新入生オリエンテーション 若葉台散策) あいさつ交流(1年) 対面式 耳鼻科検診 眼科検診 歯科検診 全校避難訓練 開校記念日 スポーツデー 保護者会 修学旅行説明会
5	運動会 内科検診 心電図(1年) 企業見学会 進路説明会(2・3年) キャリア デザイン相談会(1年) 修学旅行(2年) 現場実習(3年) 家庭訪問(1年) 尿検査 中三見学会
6	ハローワーク講話(2年) 進路説明会(1年) 結核検診(1年) 現場実習(2年) 職場見学(1年) 小六保護者見学会
7	キャリアデザイン相談会(2年) ふれあい交流 三者面談 大清掃 夏休み前指導・集会 土曜授業参観 小中教員見学会 緊急時下校確認訓練 PTA進路先見学会 夏季休業
8	夏季休業
9	進路説明会(1～3年) 求職登録(3年) 期末テスト キャリアデザイン相談会(1年) 中二説明会
10	ふれあい交流 総合防災訓練 前期終業式 後期始業式 現場実習(1～3年) 企業見学会
11	キャリアデザイン相談会(2年) オープンスクール 進路三者面談(2年)
12	入学選抜検査 ミュージックデー スポーツデー 三者面談(1・3年) 歯科巡回指導 進路説明会(2年) 大清掃 冬休み前指導・集会 冬季休業
1	冬休み後集会 キャリアデザイン相談会(3年) 職場見学会(1年) 現場実習(2年) 進路・教育課程説明会(1年)
2	キャリアデザイン相談会(1・2年) 公開研究会 学年末テスト 進路説明会(2年) 特別時間割・校外学習(3年) 学習発表会(3年) 卒業を祝う会 三者面談(3年)
3	卒業式 三者面談(1・2年) 校外学習(1年) 学習発表会(1・2年) 大清掃 教室移動 離任式 修了式 学年末休業



【ビルメンテナンス】



【パン工房】

5 交通アクセス

○JR横浜線 「十日市場駅」下車

市営バス65系統『若葉台中央』行き 15分 「若葉台近隣公園前」下車 徒歩3分

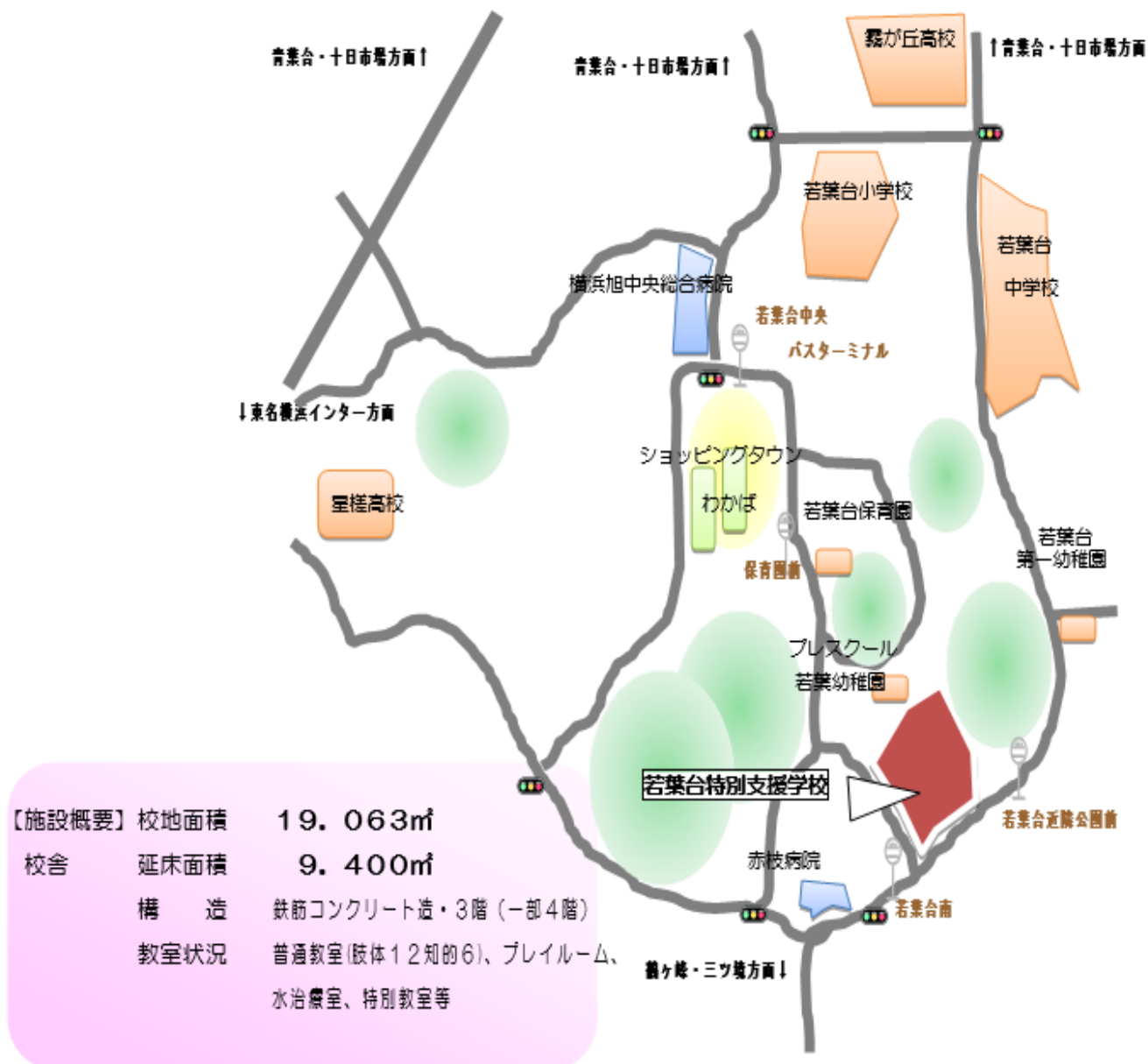
○東急田園都市線 「青葉台」下車

市営バス65系統『若葉台中央』行き 25分 「若葉台近隣公園前」下車 徒歩3分

○相鉄線 「三ツ境駅」下車

神奈川中央バス・相鉄バス116系統 『近隣公園経由 若葉台中央』行き 20分

「若葉台南」下車 徒歩2分



印刷・製本： 横浜わかば学園（若葉台特別支援学校）オフィスサポートコース



〒241-0801 横浜市旭区若葉台2丁目1-1

TEL: 045-923-1300 FAX: 045-923-1305